



赤十字ありがとう通信 NO.12

みなさまのおかげで、私たちの活動が成り立っています。
赤十字の様々な取組みを紹介します。

+ 日本赤十字社 広島県支部
Japanese Red Cross Society

発行日／令和2年9月1日 発行／日本赤十字社 広島県支部 〒730-0052 広島県広島市中区千田町2丁目5-64

新型コロナウイルス感染症「COVID-19」 拡大に伴う日本赤十字社の対応

新型コロナウイルスの感染拡大により、世界中で人々のいのちや健康、生活が脅かされています。

日本赤十字社は、新型コロナウイルス感染症の国内発生早期から、横浜港に停泊したクルーズ船や、武漢市からの帰国者一時滞在施設への医療救護班の派遣など、海外救援の経験を活かした支援活動を展開しました。

また、感染拡大防止のための動画や教材の作成など、普及啓発活動にも取り組んでいます。



クルーズ船に乗り込む日赤医療救護班



帰国者一時滞在施設での活動風景



新型コロナウイルス啓発動画

「ウイルスの次にやってくるもの」

新型コロナウイルス感染症から体だけではなく、心を守り、社会を守るための心構えなど、新たな「感染予防」を啓発する日赤オリジナルのアニメーション動画です。

ホームページや YouTube 等を通じて、みなさまに発信しています。



新型コロナウイルス啓発テキスト

「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！」

新型コロナウイルスがもたらす、病気・不安・差別からなる“負のスパイラル”を知り、断ち切るための啓発教材です。

小学校や英語の授業でも活用いただけるよう、ふりがな付きや英語版も併せて作成しています。

ホームページ、青少年赤十字加盟校や赤十字ボランティアを通じてみなさまに発信し、ご活用をお願いしています。

+ 日本赤十字社

新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！

～負のスパイラルを断ち切るために～

新型コロナウイルスの3つの顔

1

日本赤十字社 新型コロナウイルス感染症に対する活動報告
の詳しい情報は、ホームページにも掲載しています。

<http://campaign.jrc.or.jp/kansensho/>

日赤 新型コロナ

検索

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県内の取り組み

救護活動

救護用資機材を活用した医療支援、救護物資の配布



発熱外来等の開設支援として、要請のあった県内医療機関に対し、救護資機材(エアテント)の設置、貸し出しを行いました。



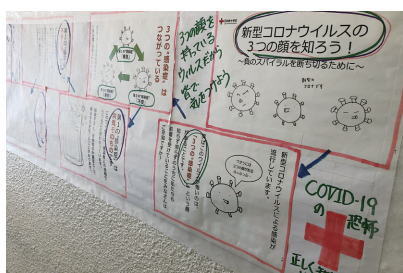
インターネットカフェなどの利用停止で居所を失った方に対して、毛布や安眠セットなどの救護物資を配布しました。

青少年赤十字

青少年赤十字加盟校への啓発教材提供



授業風景 (神石高原町立来見小学校)



校内掲示 (広島市立楠那中学校)

啓発テキスト「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」を県内の青少年赤十字加盟校に配布しました。

配布された教材は、県内約70の小・中・高等学校などから、授業や保健だより・生徒だより・校内掲示などに活用したとの報告をいただきました。

先生からの感想

「新型コロナウイルス感染症の怖いところは、人間の嫌悪・偏見・差別であるという話をすると、子供たちはとても真剣な表情になりました。」(小学校)

「感染症に関して過度な不安を抱かず、正しい見方を支援してくれる教材だと思いました。」(中学校)

「生徒の反応は期待以上で、ちゃんとした知識の必要性を感じ取っているようでした。」(高等学校)

生徒からの感想

「私たちがコロナについて正しく理解することで、感染した人の気持ちを楽にしていられそうだから、家に帰ったらもう一度コロナについて調べてみようと思いました。」

「いつだれが感染してもおかしくないから、その人を悪く言ったりするのは絶対いけないし、もし誰かがそんなことをしていたら、注意できるようになりたいです。」

赤十字ボランティア

感染防止用マスクの製作・配布



因島やすらぎ赤十字奉仕団は、布マスクを1,500枚以上製作し、地域のこども園や公民館などに配布しました。

講習普及

健康増進や衛生管理に役立つ情報の公開



赤十字救急法など講習の知識を活かした健康増進や衛生管理に役立つ動画や記事を作成し、支部のホームページで公開しています。

詳しくはこちら →

日赤 広島県支部

検索

お問い合わせ



日本赤十字社 広島県支部
Japanese Red Cross Society

〒730-0052 広島県広島市中区千田町2丁目5-64

TEL 082-545-5011 (担当課直通)

担当課：組織振興課